北海道学校体育研究連盟　定期総会　資料

令和２年度　釧路支部　活動報告

１．研究内容について

○釧路支部　研究主題

『自ら運動と向き合い、夢中になれる子供の育成』
～つながる体育学習～

○研究仮説

９年間の技能のつながりを明確にしたカリキュラムや子供の実態に応じた単元計画の中で、必要感の伴った課題を解決する場面を設定し、交流場面に工夫を取り入れることで、子供たちの運動への志向性が高まり、自信を持って意欲的に学習に取り組むだろう。

○研究の視点

（１）授業計画と実践

【視点１】知識・技能のつながり

①９年間を見通したカリキュラムを活用して「目指す授業の姿」を設定し，ルールを工夫する
②子供の実態や運動の特性に応じた単元計画にする
③自己評価・他者評価による振り返りを位置付ける

【視点２】　思考力・判断力・表現　／　対話的な学びへのつながり

①問題場面への出合わせ方を工夫する
②課題を焦点化し，課題解決につながる活動を設定する

【視点３】　学びに向かう力，人間性の涵養　／　主体的な学びへのつながり

①意図的なグルーピングを行い，グループ内で役割をもたせる
②肯定的な雰囲気，支持的風土を醸成し，交流を活性化させるための工夫をする
③全員参加を実現できるような活動を設定したり，教材への出合わせ方，ルールを工夫したりする

（２）授業評価・授業分析

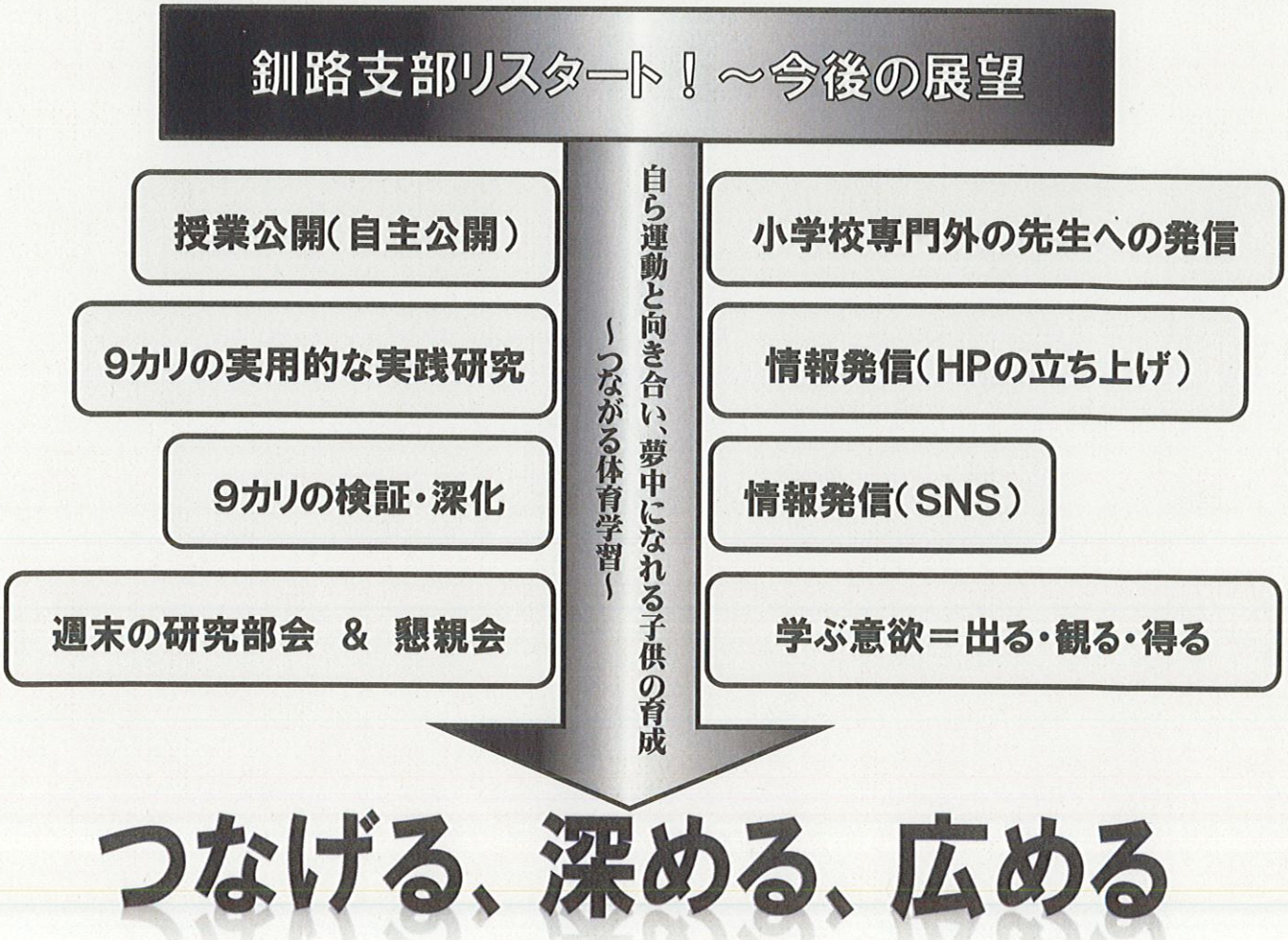
①学習ノート（カード）への記述～児童生徒
②体育授業評価アンケート（事前・事後）の実施～児童生徒
③授業観察者チェックシート～授業参観者
④実践報告書の作成～授業者

２．釧路支部の取り組み

（１）令和元年度活動報告

日程		内　容	会場	備　考
4	18	研究部会①	美原中	釧路大会に向けて・実践報告レポート確認
4	26	釧路支部 定期総会	アクアベール	

【定例】研究部会②～㉒ 5/9,5/16,5/23,5/31,6/6,6/19,7/4,7/17,7/25,7/29,8/5, 8/7,8/15,8/23,8/28,9/5,9/9,9/11,9/20,9/26,10/4			美原中 他	研究骨子整理・研究の視点整理・ 自主公開報告・指導案検討　等
10/7 ~10		授業公開・研究部会		プレ研・最終確認　等
10	11	**第 56 回　北海道学校体育研究大会　釧路大会**		
10	24	研究部会㉓	美原中	研究のまとめ・実践報告（全道版）
11	21	研究部会㉔	美原中	研究のまとめ・実践報告（全道版）
2	7	研究部会　兼　懇親会	市内某所	今後の展望・ブレスト

（2）今後の展望

釧路大会のまとめが一段落したところで、ブレストにより「これからの釧路の体育」について、ざっくばらんに語らいました。釧路支部の方向性、研究部会にのぞむことについて、数多くのキーワードが出されました。その一部をまとめます。